

第6回 世界子どもの日

# 中高生 映像スピーチ コンテスト

大学生も  
19歳まで  
応募OK!

応募期間  
2020年

11/3 締切  
TUE

わたしたちの声が、  
勇気が、  
世界を変えていく。

認定NPO法人・ヒューマンライツ・ナウは、「世界子どもの日」によせて、映像スピーチコンテストを開催します。

小学生から19歳以下のユースのみなさんに、「子どもの人権・権利」、「世界や日本の子どもたちの状況と人権の大切さ」、「身近なところで感じた人権の大切さ」「自分らしい生き方」「差別など差別をなくすために」などについて語った映像をヒューマンライツ・ナウに送っていただき、審査員により審査を行います。

ユースのみなさんが、自分がスピーチしているところを動画に撮影し、締切までに団体に送っていただくだけで、あなたも簡単にコンテストに参加することができます。ぜひ、積極的な応募をお待ちしています。



スピーチコンテスト  
2020  
特設ウェブサイトを  
こちらから!

主催



Human Rights Now

<http://hrn.or.jp>





大学生も  
19歳まで  
応募OK!

# 第6回 世界子どもの日 中高生映像スピーチコンテスト

## 応募要項

応募期間 **11/3** 締切  
2020年

### [対象]

- 日本在住の小学生から19歳までの方  
今年は大学生のスピークアップも応援したいので、19歳まで応募資格を拡大しました
- 国籍不問  
※海外にルーツを持つ方の積極的応募を期待しています。
- グループでの参加も可能です。

### [スピーチのテーマ]

- ユースが変えるこれからの社会について、  
人権との関わりを中心に置いてスピーチしてください。  
(参考)・マララ・ユスフザイさんノーベル平和賞受賞スピーチ  
・グレタさんの国連でのスピーチ  
・人権で世界を変える30の方法(合同出版)

### [実施プロセス]

- ①日本語で7分以内のスピーチ映像を撮影、  
ご応募頂きます。
- ②委員により審査が行われ、入賞者の映像が  
特設ウェブサイトに掲載されます。
- ③優勝者には、11月開催のイベントにて  
スピーチを披露していただきます。

### [応募方法]

- ウェブサイト上の「申し込みフォーム」に記入、  
もしくは同様の内容をメールでご送付ください。
- ギガファイル(<http://gigafile.nu/>)に  
動画をアップロードし、作成された動画の  
ダウンロードキー、お名前を明記の上、  
[child.campaign@hrn.or.jp](mailto:child.campaign@hrn.or.jp)宛にお送りください。

世界では、今も絶え間ない戦争によって  
子どもたちの命が奪われています。  
そして日本でも、いじめにあったり、  
大人から暴力を受けたり、  
周りのことを気にして自分らしく行動できない、  
言いたいこともいえない、なんてことはないでしょうか。  
最年少でノーベル平和賞を受賞したマララさんは、  
勇気を出して意見を言いました。  
私たちも、声をあげることで、社会に気づきを与え、  
何かを変えることが出来るはずです。  
子どもたちの声が、勇気が、世界を変えていく。  
今回のチャンスがその一歩になってくれればと、  
切に願っています。

### お問い合わせ

ヒューマンライツ・ナウ  
東京事務所(本部)

〒162-0801 東京都新宿区山吹町335  
鈴木ビル4階

メール: [child.campaign@hrn.or.jp](mailto:child.campaign@hrn.or.jp)

### [審査員紹介]



**濱田邦夫氏**  
弁護士/元最高裁判事/ヒューマンライツ・ナウ運営顧問



**堀潤氏**  
ジャーナリスト・NPO法人「8bitNews」代表



**三浦まり氏**  
上智大学法学部教授/ヒューマンライツ・ナウ理事



**高遠菜穂子氏**  
イラク人道支援ワーカー



**山本和奈氏**  
起業家/アクティビスト/一般社団法人Voice Up Japan代表理事